

主権  
在客

# ようざん通信



## 岩鼻小学校で認知症サポーター養成講座行いました

ケアサポートセンターようざん栗崎が開設してから5年目に入ります。地域に密着した施設でありたいとの願いから毎年、岩鼻小学校でのバザーや地区運動会に利用者様と一緒に参加する等、交流を深めてまいりました。そんな関係から今回、岩鼻小学校より5年生に介護について具体的な話をしたいとの依頼がありました。そこで、日本の未来を担う子供達に、認知症について正しく知ってもらいたいと思い「認知症サポーター養成講座」をさせて頂きました。

高崎市役所の協力を得て、小学生向けテキスト「認知症ってなあに？」を基に“日本の高齢社会と認知症”“どんな病気”“どんな症状が現われるのか”“環境や周りの人の接し方で症状が変わる”ことなどを子供達に話しました。そして「認知症サポーター」となった子

供達にオレンジリングを渡し、自分にできる事を考えてもらいました。質問すると「やさしくする」「話をする」等、沢山の意見が出ました。当日はとても寒い日でしたが、子供達は体育館で寒さをこらえて真剣に聞いてメモを取ってくれました。先生からは解り易かったと仰って頂き、今度は子供達を施設に慰問に行かせて欲しいと依頼がありました。これを機会に引き続き子供達と利用者様との交流を深めていきたいと思います。そして子供達に認知症の人の「応援者」になってもらえればと思います。

私の力は小さいですが、キャラバンメイトとしてこれからも「認知症サポーター養成講座」を行い、地域全体で認知症の方を支えていける世の中になっていけるように努めていきます。(村田)



認知症対応型通所介護

## スーパーデイようざん石原



皆様、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。節分には利用者様の方々に赤鬼と青鬼の貼り絵をして頂いた作品を用い職員が鬼に扮して、豆まきを行いました。利用者様は、「豆まきは久しぶりだ」「子供のころに戻った気分だ」と言いながら真剣な表情で一生懸命鬼に向かって豆を当てていらっしゃいました。

二月の行事でもう一つ、「うぐいすと梅の貼り絵」を行いました。利用者様はとても夢中で作製され頂き、出来上がった作品を見て、「とても綺麗だね」「もうすぐ春が来そうだよ」と言いながら喜んでいらっしゃいました。これからも利用者様に喜んで頂けるように知恵を絞っていきながら面白い催し物をご提供していければと思います。(吉田)





通所介護

### デイサービスぽから

こんにちは!デイサービスぽからでは、日々の努力〈手洗い・うがい〉の甲斐もあり利用者様へのインフルエンザの感染はありませんでしたが、今後も感染症には十分注意していきたいと思ひます。

2月のレクリエーションでは、節分に豆まきと恵方巻き作りを行いました。女性の利用者様に巻いていただいたのですが、皆様手つきが良く「さすが人生の大先輩!」と見惚れてしまいました。「とっても美味しいね」と大好評でした。13・14日はバレンタインデーという事で、チョコ

フォンデュを作りました。マシュマロやカステラ、バナナ、イチゴをチョコレートにつけて召し上がっていただき、皆様初めての味に「甘くて美味しいね」と喜んで下さいました。制作ではひな人形をモチーフに壁画作りをしました。折り紙を細かくちぎる作業は大変でしたが、皆様熱心に取り組んで下さいました。可愛らしいお内裏様とお雛様が完成し、ダイルームで利用者様をお迎えしています。デイサービスぽからでは、これからも利用者様の笑顔を大切に、スタッフ一同努力していきたいと思ひます。(村上)



認知症対応型通所介護

### スーパーデイようざん貝沢

こんにちは!スーパーデイようざん貝沢です!2月3日は節分でした。スーパーデイようざん貝沢では、お昼に恵方巻きにちなんで、2種の海苔巻とお稲荷さん、卵焼きやすまし汁と花豆を食べて頂きました。皆さま様に海苔を巻くのには苦戦していましたが、昼食に生ものを提供する機会はなかなかない事なので、「たまにこうやって頂けるのは有り難いね。」「美味しく頂いたよ。ありがと。う。」と、うれしい言葉を頂いたり、とても幸せそうな顔をして召し上がっていらっしゃる利用者様方を拝見する事が出来ました。午後は、ケアサポートセンターよう

ざん貝沢の職員が『泣いた赤鬼』の劇をするとの事で、利用者、スタッフ皆で見させていただきました。職員一人一人が役になりきっていて、とても面白かったです。また、ゲームにも一緒に参加させてもらいました。終始、沢山の笑顔と笑い声が響き渡っていました。

2月14日のバレンタインデーでは、利用者様一人一人にチョコをプレゼントしました。チョコのようにとろけてしまいそうな幸せな気持ちになって頂きたく、愛を込めてお渡しさせて頂きました。お味はいかがでしたでしょうか。

春はもうすぐそこまで来ています。一日一日を大切に、笑顔で皆様と楽しく過ごしていけたらと思っています。(尾林)





認知症対応型通所介護

## スーパーデイようざん飯塚

昨年の3月11日東日本大震災から1年がたとうとしておりますが、被災地の復興も徐々に進む中、新たな震源地の地震も多い年でした。様々な面で春の訪れが待ち遠しい日々が続いていますが、皆様いかがお過ごしですか？ スーパーデイようざん飯塚は手作り昼食として、みんなで野菜炒めと餃子を作りました。野菜炒め班では『先に肉を炒めるんだよ』『野菜入れていいよ!』等さすが主婦!手順、味付けもバッチリでした。餃子班は『具を入れ過ぎちゃった・・・』等‘あじ’のある餃子になりました。それにミニしょうゆラーメンをつけて昼食に提供し、ほとんど残される事なく美味しく頂きました。2月2・3日と節分行事を行いました。昼食には職員が腕によりをかけて作った鬼の形のお

にぎりを召し上がって頂き、午後はペットボトルに鬼のお面をつけたピンを倒すボーリング大会を行いました。その後も皆様に鬼役の職員へ豆をまいて頂き、鬼は外!福は内!!とたくさんの幸福をホーム内に入れて頂きました。インフルエンザなどの予防にも注意しながら季節の行事を利用者様と共に楽しんでいけるレクリエーションを行っていきたいと思います。(塚本)



認知症対応型通所介護

## スーパーデイようざん

スーパーデイようざんでは季節からデイサービス内で過ごす事が多く、室内ゲームや物づくりに力を入れ、利用者様と一喜一憂しながら楽しい日々を過ごしています。その中でも、2月は行事が盛りだくさん!最初の一大イベントの【節分】では、手作りの鬼に向かって恒例の掛け声<鬼は外><福は内>と言いながら豆を撒いた後は、年の分だけ豆を食べました。皆さん年の数え方や食べ方もそれぞれで、「私は84だから12個ね。」「私は9個。」と真剣に計算される方や冗談を言いながら年の数以上食べる方など思い思いに節分の思い出と共に過ごして頂きました。豆まきの後は、手作りの恵方巻き作り!北北西を向いて大きなお口でみなさん一斉にかぶりつきます。「上手に出来たね。」「美味しいね。」「おかわり。」とわいわいがやがや、とても賑やかな一日となりました。

続いては、男性大喜びのバレンタインデー。バレンタインデーに合わせて、手作りチョコ作り!ビスケット生地に渡す方の顔をチョコレートなどで描いて行きます。似ている?似てない?はさておき、みなさん集中して作製されていました。渡された男性は皆とても喜んでいました。もちろん渡すだけではなく、みなさん渡す分以上に食べていましたけど!

物づくり作製の方では、今年一年苦労や災いなく幸福にと願いを込めてのふくろう作りを行っています。好きな布を選び綿を詰め・口・目を付けてと大奮闘しています。一人一つの予定なのですが、「もう一つ欲しい!」とリクエストが殺到して生産が追い付かない位の大人気になっています。そんな慌ただしくも和気あいの雰囲気の中で今日も一日また素敵な笑顔を見せて下さるご利用者様と元気に過ごし、まだまだ続く寒さも吹き飛ばして行きたいと思います。

(須藤)





## スーパーデイようざん双葉



春の足音が聞こえて来る今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。昨年の3月11日、東日本大震災からもうすぐ一年がたとうとしています。高崎では大きな被害は少なかったものの、長い間横揺れが続き利用者様も怖い思いをされ、その後もいろいろと不便な生活が続きました。余震も多く、安心して預けていただける環境作り、心がけをしていきたいと思えます。スーパーデイようざん双葉では、職員と一緒に三度目の春を迎える利用者様も多くいらしゃいます。同じ事の繰り返しではなく、どんどん新しい事にチャレンジして行けたらと職員一同試行錯誤の毎日です。2月3日は鬼の面をかぶった職員に豆をまき、福を呼びました。3月3日の雛祭りでは、切り絵作り、一人一人色や柄を選び色紙に貼って頂き、お雛様が可愛らしく仕上がりました。



認知症対応型通所介護

## スーパーデイようざん栗崎

スーパーデイようざん栗崎では、2月3日の節分に無病息災を願い「福茶」を召し上がって頂きました。利用者様からは、「懐かしいなあ」「いい香りがして美味しいなあ」「これで今年は大丈夫だあ」などなど・・・笑顔がこぼれ、お茶をおかわりして満喫して頂きました。

また、2月14日にはバレンタインデーにちなんで、おやつレクに「チョコフォンデュ」を行いました。バナナ・マシュマロなどを利用者様がお好きなようにチョコに絡めてもらうと・・・待ちきれずに、すぐに口に入れてしまう人や丁寧に万遍なくチョコを付ける方と様々に楽しんで頂きました。利用者様全員から声をそろえて「こんなウマイものは初めて食べたよ」「いつも来ると、こんないいことがあるんだなあ」

ようざん通信  
ました。おやつ作りには、ホットケーキにチョコペンで絵を書いて遊び心を加え楽しみ、お麩のお好み焼き作りでは、卵を割ったりネギを切ったり横で見ている方が『目がしみるー』と涙する場面もあつたりと、楽しみながら美味しく頂きました。誕生日には手作りのケーキでお祝いするしたり、水分補給がなかなか出来ない方の為にゼリーを作るなど『手作り』を多く取り入れています。

また、今月は競馬が趣味の利用者様と高崎競馬場へ。「久しぶりだなあ」というものの、慣れた手つきで馬券を購入。チェックしながら「当たったらみんなにまんじゅう買ってやるからね」と利用者様。結果は・・・見事に当たりました!さすがです。

まだまだ寒い日も多く、ドライブや散歩をする機会も少ないですが、暖かい日には外出も増やし、体力作りもして行きたいですね。福寿草、梅、桜と楽しみが増える季節、体調崩さぬように、これからも、通うのが楽しみになるようなデイサービス作りして行きたいと思います。(猪俣)

など口々にほおぼりながら・・・大賑わいで、用意した材料は全て完食♡♡♡♡あっぱれ!

今月はお誕生日の利用者様が4名おられ、ボール紙のバースデーケーキを作成し記念撮影しました。皆さんの「おめでとう」の言葉に・・・笑顔で「ありがとうございます」と記念写真におさまり、手作り写真フレームに入れてさしあげると大喜び!!!手作りケーキでもお祝いしました。嬉さに満たされた笑顔に、職員も・ほ・ろ・り・としちゃいました(^.^)

来月は、雛祭り・・・和気あいあいと準備にいそしんでいます。これからも、職員一同笑顔あふれるスーパーデイ栗崎を盛り立てていきます。春はもうすぐ・・・皆様お身体をご自愛くださいませ。(茂木)





小規模多機能型居宅介護

## ケアサポートセンターようざん双葉



皆さんこんにちは。2月1日をもってようざん双葉も2周年を迎えました。これからも更なる成長を遂げていきたいと思しますので、是非是非よろしくお願いいたします。

数々の慰問やイベントも2年を経過すると数知れないほどの歴史となって皆さんの笑顔と共に刻まれてい

きました。そこで今回は双葉の何でもない日常を伝えていきたいと思ます。双葉の活け花は年中無休で現在も継続中です。近所の花屋さんか

ら花を頂き、毎週月曜日に開催しています。ようざん双葉専属生け花の先生も現役ご活躍中。双葉では365日色とりどりの花々が玄関やホールを飾っています。

T美容室だって土・日・祝日以外は営業しています。まだまだ現役美容師のTさん。流石プロですね。私も常連客の一人です。カットモデルは随時受付中です。この機会に皆さんもどうでしょうか?? いつも賑やかな双葉の厨房。ご飯だって皆で調理します。洗い物だって皆でします。

何でも、いつだって「みんなで・いっしょに」。天気の良い日は外のプランターに水をあげましょう。「みんなで・いっしょに」。これからも双葉は前進していきたいと思ます。そう、「みんなで・一緒に」。(飯島)



小規模多機能型居宅介護

## ケアサポートセンターようざん石原



“春よ来い、早く来い♪”と春を呼ぶ歌声が響く、ようざん石原です。烏川から土手を超えて来る川風はまだまだ冷たく、春が待ち遠しいかぎり。皆様、体調等崩されていらっしゃいませんか?

厳しい寒気の2月でしたが、ようざん石原の利用者様、職員一同は寒さに負けず、元気に2月を楽しみました。2月3日の節分祭では、赤鬼、青鬼に扮した職員に向かい、新聞紙で作ったボールを投げて「鬼はぁ外お、福はぁ内い!」の掛け声と共に厄を払うことができました。

14日のバレンタインデーには、チョコレートフォンデュを楽しみました。プレーン、ホワイト、ストロベリーと、3色の溶かされたチョコレートを囲み、果物やマシュマロをそのチョコレートにつけて召し上がって頂きました。「みんなでワイワイ食べると美味しいね」のお言葉や皆さんの笑顔を頂くことができました。これからも楽しいイベントをたくさん企画し、利用者様との一分一秒を大切にしながら、春を迎えたいと思っております!「春よ来い♪」(神崎)





## ショートステイようざん

2月ショートステイようざんでは午前・午後の二部構成で「節分イベント」を行いました。午前の部では近隣セブンイレブン様協力のもと店頭でおなじみの中華まん蒸し器を持ってきていただき、あつあつの肉まん・あんまん・ピザまんの3種の中華まんを美味しい特性つみれ

汁とともに皆様に召し上がっていただきました。中でも一番に売り切れる程、あんまんは大人気でした。午後は本物の鬼登場!の豆まき。「鬼は外〜!」「福は内〜!」と皆様大きな声で力強く豆を投げ、鬼退治!こうして皆様と季節を感じ、一体感のある楽しい時間を共有する事が出来ました。これからも利用者様の笑顔がたくさん見られるイベントを企画していきたいと考えています。(高林)



小規模多機能型居宅介護

## ケアサポートセンターようざん



今年の冬は、例年になく気温が低く、早朝の出勤は、フロントガラスや道路の氷との格闘?の日々でした。でも、節分を過ぎると暖くなる時間が長くなります。今年の節分には、節分の豆まきの準備で鬼のお面を皆で作りました。紙皿に目と鼻の穴をあけ、顔にあてがい「何が出来るんだい?」「分かんねえな?」厚紙の筒で作った、角を貼り付け、赤や青の折り紙をちぎって貼りました。自分で作ったかわいい「赤鬼」や「青鬼」…。記念に、一人ずつかぶって写真を撮りました。もちろん、お面の下はいい笑顔です。手作りって、良いですね。これから、いろいろ手作りをしていきたいと考えています。(神田)



訪問介護

訪問介護ほから

- 1つ、私達は美味しい料理を作ります。
- 2つ、私達は整理・整頓・清潔を守ります。
- 3つ、私達は食中毒・感染症に注意します。

早いもので配食センターが始まって半年以上が経ちました。私達は朝礼から始まりいつものように配食センターほからの3つの約束の唱和をしてからお料理開始です。だんだん利用者様の食数も増えてきて嬉しい悲鳴です。食数の確認、メニューの確認を行ない、間違いのない様に細心の注意を払い気を付けています。そして利用者様に少しでも美味しく食事を提供し笑顔で喜んでいただける様日々工夫をして頑張っております。先日ようざん通信を読みました。利用者様の笑顔、各事業所の職員さんの頑張り、楽しそうな催しものを見て勇気やパワーを頂きました。私達配食センタースタッフも利用者様に負けない笑顔で料理作りを行いたいと思いました。配食センターほからに何かアドバイスなど有りましたら御指導お願い致します。(植木)



# ケアサポートセンターようざん栗崎

陽射しも春の雰囲気を感じさせる装いになってきたように感じます。寒い季節ももう少しで終わりです。そんな折、皆様はいかががお過ごしでしょうか。

ケアサポートセンターようざん栗崎もこの3月で5年目となります。利用して下さる利用者様、ご家族様、この地域の方々と共に5周年を迎えられて嬉しく思います。地域に支えられ私自身もまだまだ学んでいくことを忘れず、重い腰をあげるというような感覚ではなく、何か小さいことからでもお手伝いができるかという、どこか“ふわっ”とした感覚を持ち続けたいと思います。

p.7  
人と人の付き合いには気持ちを伝えるなど、目には見えないものがあります。お互いの意見を出し合い、賛成なら、その存在は否定されず、少しだけ相手のインクをちょこっと垂らして分けてもらえます。それは逆も然り。そのようなお互いの良いところを足しあって少しずつ混ざり合っていく。クリーム色や桜色、青々と茂った緑色。心を落ち着かせるような、豊かさを感じるような出逢いや交流が生まれると、温かい気持ちになるのだらうと思います。持ち続けたいのは、“心を使う”こと“心を掛ける”こと。そのような色をお互いが分け合いながら手を取り合って生活の場を表情のあるやさしくて豊かな交差点にしていきたいです。(砂川)



小規模多機能型居宅介護

# ケアサポートセンターようざん並榎

お世話になります。ケアサポートセンターようざん並榎です。節分では、利用者様と管理者が青鬼・赤鬼になり「鬼は～外、福は～内」と大きな声で豆まきを行いました。又、2月には二人の利用者がお誕生日を迎えられました。お誕生日会では、チョコレートフォンデュを作りました。食パンやバナナにチョコレートをからめ、「甘いね～美味しい

ね～」と、皆さんたくさん召し上がって頂きました。製作レクでは、桃のお節句に向けて折り紙で折ったお雛様や、ダンボールで大きなお雛様を作りました。ダンボールには絵の具を塗り、貼り絵で着物の柄を仕上げました。これからも、楽しいレクリエーションが提供できるように努めていきたいです。(田島)





## ケアサポートセンターようざん飯塚

お世話になっております。ケアサポートセンターようざん飯塚です。まだ、インフルエンザや風邪にかかる方がいるようですが、皆さんは大丈夫でしょうか？私は毎日、手洗い、うがいをしっかりして予防しています。利用者様にうつらないよう、自分だけでなく私の家族にも協力してもらおう事が大切ですよ。

2月のイベントをご紹介します。2月は何と言っても2月3日の節分。わたくし田村、体を張って鬼になってまいりました。初めはお隣のグループホームようざん飯塚に行き、落花生を当てられアザだらけに……。



通所介護

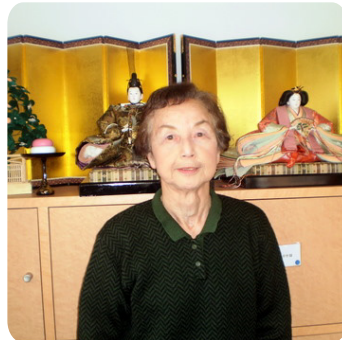
## デイサービスようざん並榎

今年の冬は寒い寒い日が続きましたね。ある朝は、冷え込んで気温が零下だったり、朝カーテンを開けると雪景色だったり、まさに冬を実感する毎日でした。利用者様も厚着で、帽子やマフラー、手袋をして来所されるのですが、手や指先、足などがとつても冷たくて職員の手を握ったりすると「あったかいね～」と言う言葉を発する方もいらっしゃいました。全国的に、風邪やインフルエンザが流行してきましたが、デイサービスでも手洗い、うがいを励行し、室温や湿度に気を配りつつ、水分補給もマメにしています。このままお休みされる方がなく、お元気に来所し快適に過ごして頂きたいと思います。

日中の様子ですが、外の寒さが厳しい日もありましたが、風もなく静か

ボロボロになり癒しを求めケアサポートセンターようざん飯塚へ。戻っても結局は当てられ、同じかと思った所へ職員の追い討ちが……。きっと日頃のうづんが溜まっていたのでしょう。思いやりのある利用者様とは違い本当に痛かったです。しかし、そんな私たちスタッフの様子を見て、笑っていたのは利用者様でした。痛い思いをしましたが良いケアに繋がった!とわたくし自身思っております。また、このようにスタッフと利用者様が一体になれるようなイベントをケアサポートセンターようざん飯塚では行っていくつもりです。いや、行っていきます!3月はひなまつりや映画上映会等皆様どうぞご期待下さい。それではまた来月~!!(田村)

なお天気の良い日には散歩することが出来ました。室内で上手に体を動かして楽しんで頂く工夫も行っていきます。節分では、大きな赤と青の鬼板を作成し、鬼退治ゲームをして実際に豆まきを「鬼は外、福は内」と元氣よく行って頂きました。身体を動かしたら、お茶やおやつも楽しみの一つ。今月は「白玉ぜんざい」や「どら焼き」「炭酸まんじゅう」を手作りしました。利用者様が粉をこねたり、丸めたり焼いたりして下さって、女性だけでなく男性も積極的に参加してくれました。そして「おいしい」満面の笑顔で食されていました。来月も楽しい企画を実行して楽しい時間の提供に努力していきたいと思います。(松本)





認知症対応型共同生活介護

## グループホームようざん

今年は各地より毎日の様に記録的な豪雪を伝えるニュースがテレビや新聞に見られました。ここ高崎は有りがたい事に雪はほとんど降りませんが、その分乾燥に悩みますね。毎年の事ですがインフルエンザが今年は更に多い様で猛威をふるっていたようですね。予防には人ごみを避ける、うがい手洗いの励行、室内の乾燥を防ぐ、良く食べ良く寝る規則正しい生活、身体を動かして体力を付けるなどたくさんあります。

私たちグループホームようざんでも加湿器や濡れタオルをホールや居室に下げ、乾燥を予防したり、利用者さんにも常に手洗いうがいを声かけ、こまめに水分補給をして頂きました。クシャミや少々の咳はありますが、そんな時はマスクを使用して大事に至らないように過ごしたり、少し体を休めたりの予防策をしています。お陰で皆さん元気で笑顔で

過ごしておられますよ。

散歩は寒いのでなかなか思う様に出かけられませんが、室内で風船バレーをしたり、梅干し体操、歩行練習をしたりと、体力作りに励んでいます。風船バレーは時間の経つのも忘れ、元気良く楽しく賑やかに職員も負けてしまうほどのパワーですよ。一度参加してみませんか?そんな皆さんですが寒さはちょっと苦手です。春よ来い、早く来い”と毎日のように大きな声で歌いながら暖かい春の来るのを待ちわびて居ます。

梅のつぼみも小鳥も、みんな春の訪れを待っていますね。グループホームようざんでも待っています。(神宮)



小規模多機能型居宅介護

## ケアサポートセンターようざん貝沢



雪国では数年来の豪雪で屋根の雪下ろしが大変と言う今年の冬でしたね。自然の前では為す術のないことを知り、ニュースの映像を見つめるばかりですが、案

ずることのない我が身への感謝の言葉が「群馬はいいね」となり、天候や自然事象を共通の話題とする何気ない会話が、年代の差を超えて利用者様と心通わせる手がかかりとなっています。

暖房で本当の寒さを感じる事は減りましたが、ちょっとした声掛けから利用者様の心をほっこりと暖めることが出来たらと思います。

心をほっこりと暖めるのが日々のレクリエーションだとしたら、時にはバーン!と刺激的に熱くなって頂くという感じがイベントでしょう。2月

といえば節分、豆まきです。こちらようざん貝沢では、節分集會に赤鬼と青鬼のすもうの一番が出し物の寸劇中で披露されました。車座になって頂いた真ん中がちょうど土俵のようになって、目の前の若さ溢れる取組みに利用者様にも一瞬心躍る熱い思いを感じて頂いたのではないのでしょうか。

楽しいイベントにと心を込めて料理したのが、今や全国的となった恵方巻きと呼ばれる、太巻きをメインにした昼食です。お稲荷さんや茶わん蒸しをメニューに加えて行事食を楽しんでいただきました。(ミキサー食の方は炊き込みご飯等で彩りよく楽しく召し上がって頂けるように工夫しました) 集會では節分の由来から始まり、職員演ずる寸劇「泣いた赤鬼」や劇で登場した赤鬼と青鬼のチーム対抗で、鬼が背負った箱に玉を入れ競う等のゲームがにぎやかに繰り広げられました。「鬼は外」なのについ、玉を入れたくて「鬼さんこちら」になってしまいました(笑)。何はともあれ、利用者様には大人数でなくては味わえないにぎやかな一日になりました。これからも楽しいイベントに楽しく参加できるよう、体調管理に努めて行きたいと思います。(金田)



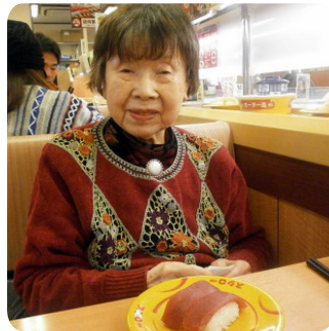


認知症対応型共同生活介護

### グループホームようざん倉賀野

まだまだ風が冷たく感じられるこの頃ですが、花の便りも聞かれるようになり、春の訪れに利用者様、職員共々心待ちにしております。グループホーム倉賀野は OPEN して 4 か月が経ちました。楽しい日々はあつという間に過ぎますが、過ぎた分だけたくさん思い出も出来ました。一日の生活の流れも整いつつある中で、利用者様お一人お一人がご自分なりの“居場所”を見つけて頂けたようです。今月は製作レクとしてお雛様に取り組んでいます。大作の貼り絵、そして、ひな祭りには皆様にお雛様や三人官女になって頂きました。散歩も午後の暖かい時間を見計らって風を肌で感じ、日光を体いっぱい浴びて頂けるように心がけています。外出から帰った時は風邪をひかないように手洗い・うがい、そして、水分摂取に十分注意しています。日常生活の中での

買い物ドライブや図書館ドライブ等も定着して来ました。バレンタインでは手作りチョコを利用者様と一緒に作りました。いつも遊びに来て下さるご近所の方々へ配ると、とても喜んで下さいました。利用者様はご自分で作ったチョコを「美味しい」と笑顔で召し上がっていました。やはり手作りおやつは大好評です。今月はお誕生日の方が 2 名おりました。職員と 1 対 1 で外食に出かけ、お寿司・カキフライとお好きな物を召し上がられ、とても喜んで頂きました。これからも四季折々の行事を大切に毎日楽しく元気に過ごして行きたいと思ひます。利用者様が笑顔で充実した日々が送れるよう、スタッフ一同頑張っていきます。季節の変わり目ですので利用者様・職員共々体調管理に努めて行きたいと思ひます。皆様もお体に気をつけてお過ごし下さい。今後ともよろしくお願ひ致します。(市山)



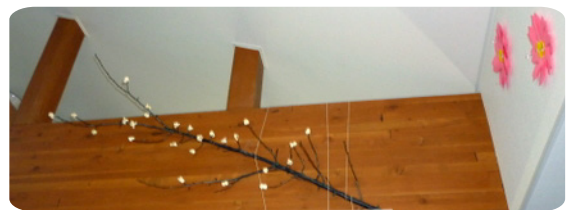
認知症対応型共同生活介護

### グループホームようざん飯塚

今年の冬は寒さの影響で梅の開花が遅れたようですが、グループホームようざん飯塚では、早々に壁に天井にきれいな梅が咲き誇り、ご利用者様の目を楽ませてくれていました。

さて、今年の節分には、3匹(人?)の大きな鬼がやって来ました。突然の鬼の襲来に驚かれるかと思いきや、普段は穏やかなご利用者様も椅子から立ち上がり、大きな声で「鬼は外、福は内」と目をキラキラさせて力強く豆をぶつけていらっしゃいました。みなさんの迫力に鬼も病も恐れおののいて逃げ出してしまったことでしょう。また、バレンタインデーにはチョコレートフォンデュを召し上がっていただきました。ほんのり甘く温かいチョコレートソースをイチゴやバナナ、カス

テラに付けて口に運びながら「これは何



て言うんだい?」「初めて食べたよ」「とってもおいしいねえ」と、大変喜んで頂きました。みなさんのとろけるような笑顔に私たちの心も温かくなりました。間もなく桜の便りも聞かれることと思ひます。グループホームようざん飯塚にも桜に負けないくらい満開の笑顔が咲き乱れますよう、職員一同これからも努めていきたいと思ひます。(柳澤)





# ようざん

## 3月

### レクリエーション カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1 ふれあいバラエ ティー（上並榎）	2 ひな祭り① （SD 飯塚）	3 ひな祭り②（SD 飯 塚）南京玉すだれ （栗崎）ひな祭り集 会・誕生日会（貝沢） 
4	5 アニマルセラピー （飯塚・双葉）	6 アニマルセラピー （飯塚・双葉） 生け花の日（双葉）	7 セブナイレブナイ ペント（栗崎） お化粧デー（双葉） おやつレク（貝沢）	8 アニマルセラピー （栗崎）	9	10 前田せつ子ショー （上並榎） 南京玉すだれ （石原）
11	12 生け花の日（双葉） 前田せつ子ショー （貝沢）	13 むつみ会（栗崎）	14 お化粧デー（並榎） 昼食レクリエーショ ン（SD 飯塚）前田せ つ子ショー（石原） Cousin と遊ぼう （貝沢）	15 南京玉すだれ （上並榎） 誕生日会（SD 飯塚） お化粧デー（双葉）	16 さわやかハーモニカ （上並榎）梅林ツアー （栗崎）土屋文明文学 記念館外出（石原） おやつレク（貝沢）	17 南京玉すだれ （飯塚） フラダンス（石原）
18	19 おやつレク （SD 飯塚） 生花デー（双葉） ランチレク（貝沢）	20	21 カラオケ大会 （上並榎） 前田せつ子ショー （飯塚）ギター演奏 （栗崎）仲良しクラ ブ（双葉）	22 オルガン演奏（上並 榎）松本梅しょう津 軽三味線（飯塚） アニマルセラピー（貝 沢） 南京玉すだれ（双葉）	23 ようざん喫茶（栗 崎）松本梅しょう 津軽三味線（石原）	24 前田せつ子ショー （双葉）
25 松扇会（栗崎） お化粧デー（双葉）	26 生け花の日（双葉） ふれあいバラエ ティー（貝沢）	27 しだれ桜見学（SD 飯塚）アコーディ オン演奏（栗崎） 日本絹の里外出 （石原）	28 前田せつ子ショー （栗崎）第29回 よってって交流会 （双葉）	29 南京玉すだれ （貝沢）	30 スタジオようざん （栗崎）	31

## 居宅介護支援事業所ようざん 4月から利用料金が変わります

4月から介護保険法が改正になります。医療費の診療報酬との同時改正で、介護と医療の役割分担と連携の強化がもたらされ、介護保険制度持続の可能性を踏まえ、サービスの充実強化を図り、介護予防、重度化予防に重点を置いた取り組みをしております。具体的には高齢者が住み慣れた地域で生活し続けることを可能にするために、在宅、居住系のサービスに重点を置いた報酬、基準の見直しが今回の改定の特徴のようです。

私たちが担当させていただいている利用者の皆様に直接関係する部分としては、主に通所系のサービス（デイサービス、通所リハビリ等）、訪問系のサービス（訪問介護（ヘルパー）、訪問看護等）、ショートステイなどの利用時間の基準や利用料金に変更になります。

私たち（居宅支援事業所の）ケアマネにとっては4月の予定を組む3月中旬から大忙しとなりそうです。詳細が決定次第皆様にご説明、ご相談をさせて頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。（品田）



# ようざん事業所案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンターようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町 1180 Tel 027-362-0300
ケアサポートセンターようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん	認知症対応型共同生活介護	
デイサービスようざん並榎	通所介護	
居宅介護支援事業所ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイようざん飯塚	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町 1311-6 Tel 027-370-4355
ケアサポートセンターようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町 141-1 ケアサポートセンターようざん栗崎 スーパーデイようざん栗崎 Tel 027-353-4393
スーパーデイようざん栗崎	認知症対応型通所介護	
ショートステイようざん	短期入所生活介護	
ケアサポートセンターようざん貝沢	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市貝沢町 1492-1 Tel 027-386-5043
スーパーデイようざん貝沢	認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンターようざん双葉	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市双葉町 22-9 Tel 027-386-9943
スーパーデイようざん双葉	認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンターようざん石原	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市石原町 4516-1 Tel 027-381-6743
スーパーデイようざん石原	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん飯塚	認知症対応型共同生活介護	群馬県高崎市飯塚町 1030 Tel 027-381-6543
ケアサポートセンターようざん飯塚	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん飯塚第2	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市綿貫町 750-1 訪問介護ぽから Tel 027-386-5775
デイサービスぽから	通所介護	
訪問介護ぽから	訪問介護	

4月1日  
オープン



<http://www.youzan.jp/>